「第3回豊洲新市場予定地の土壌汚染対策工事に関する技術会議」の概要

1 日時

平成20 年10月7 日(火) 17:00~19:00

2 場所

東京都庁第二本庁舎

3 出席委員

原島文雄座長 ほか6名

4 検討項目

(1) 新技術・新工法の公募結果

新技術・新工法の公募結果に関して、事業者数、提案件数及び提案全体に関する概要について、事務局から報告した。

ア 事業者数 120

大手事業者	1 5
中小事業者	9 4
研究所・研究者個人等	1 1

イ 提案件数 221件(対策の内訳は別紙のとおり)

汚染土壌、汚染地下水対策	174件
液状化対策	2 5 件
市場施設完成後の地下水管理システム	1 4 件
上記の対策を全て含む総合的な対策	8件

(2) 今後の評価手順

ア 公募提案をその内容により、各専門分野の委員に割り振り、各委員が提案内容を、まず概括的に評価するとともに、その過程で問題となった点や課題を抽出することを確認した。

また、将来の維持管理も含めた事業費の評価方法についても、課題を整理することとした。

イ 次回会議では、各委員から抽出された問題点等を論議・整理したうえで、そ れ以降の評価を進めていくことを確認した。

豊洲新市場予定地の土壌汚染対策工事に関する新技術・新工法の公募結果 (対 策 の 内 訳)

対 策		分	類	件数
汚染土壌、 汚染地下水対策	汚染土壌処理	掘削処理原位置処理	加熱処理 洗浄処理 不溶化処理 化学処理 埋立処分 バイオ処理 バイオ処理 化学処理 化学処理 洗浄水の循環による処理 不溶化処理	
	汚染地下水処理	原位置処理 プラントによ 封じ込め その他	加熱処理 電気浸透による処理 バイオ処理 化学処理 洗浄水の循環による処理 加熱処理 電気浸透による処理 凝集沈澱処理	174
	遮水壁			_
	土壌掘削方法			-
	その他 地盤改良	締固工法		
液状化対策				25
	地下水位低下工法 過剰間隙水圧消散工法			
 市場施設完成後の	水位・水質モニタリング手法			
地下水管理	カー <u>水位・水質モニタリング手法</u> 地下水位制御手法			14
システム	水質浄化方法(環境基準の10倍の地下水浄化)			
上記の対策を全て含む総合的な対策				8
計			221	
	F	11		441